

第534回 理事会（役員会）議事録

日 時 令和3年7月16日（金）

14：50～16：55

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第534回 理事会議事録

日時 令和3年7月16日（金） 14:50～16:55

場所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、山村卓道、宮島直久、鈴木正明、亀谷寧一
松井藤雄、竹内豊和、齋 秀之、勝間田賢一、望月良明
（監事）鈴木達美
（相談役）杉山 博

理事10名全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1 6月末から7月上旬の豪雨による災害対応について

望月事務局長から、各支部の報告が求められた。

鈴木東部支部長からは、県交通基盤部幹部からの要請による熱海市伊豆山地区土石流災害箇所調査依頼をはじめ土木事務所や市町の要請に応え関係者が集まり、支部が窓口となり迅速に対応した報告がなされた。

中・西部支部からは、それほど数の要請がない旨の報告がなされた。

藤山会長は、残業が多くなるので労働基準法第33条の手続きを取ることと工期延期等の要請を行うように指示した。

また、望月事務局長から令和3年7月大雨災害義援金の提案があり、理事会は、審議した結果、10万円を寄付することにした。

議題2 機関誌「静測協2022新年号」について

望月事務局長から編集計画の進捗の説明があり、理事会はこれを了承した。

議題3 社長研修会（10月14・15日（木・金））について

望月事務局長から開催要領等の説明があり、理事会は、審議した結果、これを承認した。

議題4 「地図教室」等について

望月事務局長から、今年度の5校が無事終了したと取材した報道機関が1社である報告がなされた。

また、来年度の電子基準点設置校3校への地図教室の案内を送る提案がな

された。理事会は、審議した結果、これを了承した。

9月4日の川根本町文化会館での映画「剣岳点の記」の協力については、文化会館配布チラシに協力者として協会名が掲載されたことと、国土地理院中部地方測量部次長から協力の打診があったことが、望月事務局長から報告された。

議題5 技術委員会内ワーキンググループの設置について（第2回）

望月事務局長から説明があり、理事会は審議した結果、設置するものとして、10名程度を広く会員から募集することとした。

議題6 今後の講習会・研修会の検討について（アンケート結果より）

望月事務局長から提案があり、理事会は、審議した結果、内容を引き続き詰めていくこととした。

議題7 BCP（事業継続計画）について（アンケート結果報告）

望月事務局長からアンケート結果の比較が報告され、2年間が経過しても策定した会員が少ないことから、今後の対応を求められた。

理事会は、審議した結果、会長からBCPの項目を最後まで書き上げて計画をまとめるようにアドバイスがなされた。

議題8 災害時における山静神県測協の応援協力に関する協定について

望月事務局長から、山梨と神奈川県測協の提案の説明があり、これをとりまとめた案が提案された。理事会は、審議した結果、これを了承した。

望月事務局長は、今後、両協会にこれを説明して、調印式を県交通基盤部の協力のもと、県庁内で行えるように取組むこととした。

議題9 令和4年度定時総会会場の変更について

望月事務局長から、予定していたクーポール会館の閉館に伴う代替会場の提案がなされた。理事会は、審議した結果、ホテルグランドヒルズ静岡で行うことを了承した。

議題10 建産連と県交通基盤部との意見交換会における提出議題について

望月事務局長から3件の提案がなされた。理事会は、審議した結果、提出することを了承した。

議題 11 賛助会員の加入について(快適空間 FC、トリンプルパートナーズ神奈川・静岡)

望月事務局長から加入希望の2社の審査結果の説明がなされた。理事会は、審議した結果、望月事務局長が今後、賛助会員としての加入再確認と不備な資料の提出確認が出来た時点で、賛助会員の加入を認めることとした。

報告

1 建設事業関係功労者等表彰（国土交通大臣表彰）について

事務局から、国県の通知により藤山会長が表彰されることが報告された。

2 御前崎市・御殿場市との災害協定の状況について

勝間田理事・松井理事から両市の状況報告がなされ、御殿場市との締結が近いことが報告された。

3 静岡県土木技術職員研修（測量概論・測量演習）への講師派遣の報告について

派遣講師の代表である昭和設計（株）の岩崎調査部長から報告書が提出された報告がなされた。

4 土木積算定期講習会・土木積算初級（前期、後期・試験）について

事務局から、今後の日程・募集要項が報告された。

5 今後の技術研修会について

事務局から、9月7日のビデオ講習会の日程・募集要項と9月30日3団体合同研修会の内容が報告された。

6 浜松市河川課大規模災害時の復旧にかかるアンケート調査結果について

事務局から、浜松市の取りまとめた内容が報告された。

7 「建設発生土トレーサビリティシステム」の参加意向について

事務局から、県交通基盤部技術調査課の報告がなされた。

8 西部支部活動報告（浜松土木主催の浜工どぼくらぶ講座7月9日実施）について

事務局から、西部支部の活動報告がなされた。

9 行事予定について

事務局から、行事予定表を基に、主な日程の報告がなされた。

10 その他

- ・（一社）東京都測量設計業協会の第3回 Web 講習会の案内がなされた。
- ・令和3年度「建設産業構造改善推進のつどい」の開催案内がなされた。
- ・県との災害協定について、県建設コンサルタント協会と静岡県測量設計業協会の内容の違いの説明がなされた。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長及び監事が記名押印する。

令和3年9月17日

会 長

代表理事 藤 山 義 修 ⑩

監 事 鈴 木 達 美 ⑩

(令和3年11月26日)